

善光寺バレーコラボネット

支援概要

善光寺バレー管内の技術・研究開発に携わる企業人と、大学の研究者および支援機関職員の交流による人的ネットワークを形成するとともに、横断的に産学官連携することによる研究開発を促進することを目標に、平成17年から続いている事業です。

年間4回の例会を開催しており、県内外から様々な分野に秀でた講師を招いての講演会の開催、会員企業の技術発表、先端企業の視察など、お互いの知見を深める活動に取り組んでいます。

活動実績

5月に総会と今年度1回目の例会を開催し、新光電気工業(株)の田中氏に「SHINKOにおける生産性向上活動とIT活用の歴史的変遷」と題してご講演いただきました。

8月の第2回例会では信州大学の不破教授に「カーボンニュートラルとこれからの太陽エネルギー利用」と題してご講演いただき、その後会員2社から、社内で取り組んでいる事業や開発技術について報告いただきました。また、長野県中小企業振興センターの三島氏による中核企業育成ステップアップ支援事業事例紹介と(株)サン・パワー社『お助け門』のビデオ上映を行いました。

11月の第3回例会では、長野県ITコーディネータ協議会の飯嶋氏に「企業のデジタル社会への向き合い方」と題してご講演いただきました。

1月の第4回例会では、石川県情報化支援協会の横屋氏に「中小企業のDX戦略を事例企業に学ぶ～経営環境

の変化をDXで乗り越え、グローバルに飛躍する会宝産業(株)～」と題して、また(有)スワニーの橋爪氏に「DXによるモノづくり革命・デジタルモールド」と題してご講演いただき、その後会員1社から、会社紹介と商品開発の取り組みを報告いただきました。

活動成果

令和3年度も、すべての例会がZoomとリアルハイブリッド形式での開催となり、主にIT、DXをテーマに講演会を実施しました。参加者はこの分野の最新情報や取り組み事例を聴講し、理解を深めました。企業からの発表については身近なテーマであることもあり、活発な意見交換が行われました。

なお、令和4年度から、事業の名称を「NICE長野コラボネット」に変更します。



総会・第1回例会の様子

地域エネルギー利用技術研究会

支援概要

「地域の再生可能エネルギー源(太陽光・熱、小水力、地中熱等)」の有効利用に必要な新技術開発を目指す地域製造業の研究開発活動を活性化するため、技術課題の探索及びその課題解決に資する技術シーズの紹介等を継続的に実施しています。

活動実績

今年度1回目の事業として、中野市農業協同組合の篠田氏に「きのこ 使用済み培地を活用したエネルギー化への挑戦」と題して、また信州大学の天野教授に「地域資源循環型社会構築のための小さなモデル開発」と題してご講演いただきました。

2回目の事業は、長野経済研究所寺嶋氏に「ゼロカーボン実現に向けた長野県内の再生可能エネルギー事業の動向」についてご講演いただきました。

地域の主要農産物である「きのこ」の栽培に伴って生じる使用済み培地を、バイオマス発電、バイオマスボイラーに生かす取り組みを、また、中山間地域で比較的容易に栽培できる「ソルガム」の食品、バイオマス発電、農業資材等々、多方面での利用の可能性についてご講演いただき、認識を新たにしました。

また、再生可能エネルギーの現状と方向性について、国や長野県が打ち出している戦略と、県内での具体的な取り組み事例をご講演いただき、ゼロカーボン社会の構築には事業者、住民、自治体が協力した取り組みが不可欠であることを再認識しました。



第2回講演会



第1回講演会

活動成果

本研究会には、のべ60名の参加がありました。

公益財団法人長野県テクノ財団

善光寺バレー地域センター（担当 秋山）TEL:026-225-6650

新たな金属積層造形技術研究会

支援概要

金属加工分野で発展が目覚ましい3Dプリンターを用いた金属積層造形技術について、地域企業の技術力の向上、競争力強化と新分野への進出を支援するため、初年度は、金属積層造形に関わる加工技術、材料技術、製品特性、実用化に向けた技術課題を調査研究することを目的として、適用事例、最新の技術動向を紹介しました。

活動実績

第1回として、トルンプ(株)の岡氏に『トルンプ社製金属 3D プリンター「TruPrint」の事例紹介と最新トピックス』と題しご講演いただきました。併せて、金属造形サンプル展示会、3Dプリンター見学会を開催しました。

第2回として、(株)タカノの藤尾氏に「株式会社タカノにおける金属 3D プリンターによる新規事業開発と導入事例紹介」と題しご講演いただきました。併せて、金属造形サンプル展示会を開催しました。

第3回では、信州大学の榊教授に「溶射による金属積層技術(コールドスプレー付加製造 CSAM を中心に)」と題し、また三菱商事テクノス(株)の檜枝氏に「三菱商事テクノスが取り組む金属 AM 事業～SKD 造形と GE アディティブの大型造形～」と題しご講演いただきました。

活動成果

のべ98名の参加がありました。

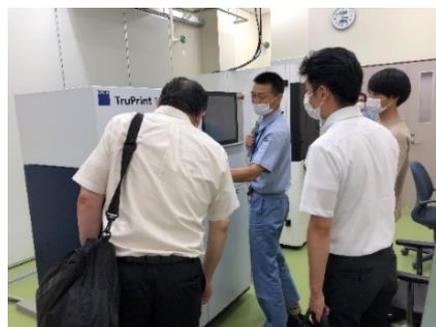
3Dプリンター製造メーカ、金属積層品の製造メーカ、大学の専門家から、適用事例、最新動向等をご講演いただきました。さらには金属造形サンプルを直接手に取り観察し、最新の金属 3D プリンターを見学することで、金属積層造形技術の特徴である金属加工で困難とされていた「一体化」「軽量化」「中空化」が実現可能な工法としてのイメージを深めていただきました。



第1回講演会



サンプル展示会 (第2回)



3Dプリンター見学会 (第1回)